

公開講座

～トラブル事例から経営改善に役立つ知識もお伝えします～

契約書の基礎とチェック項目・ 読み方・リスクの見方

詳細・お申込みは
こちら



- 開催日 2024年10月9日(水) 13:30～17:30
- 会場 近鉄百貨店上本町店 11階 Kサポートセミナールーム
(大阪市天王寺区上本町6-1-55)
- 受講料 おひとり様 8,800円(消費税込み)

講座について

契約の成立と契約書の作成はビジネスの基本であり、欠かせないものです。
契約書がなくても契約は成立しますが、危機管理としても、契約書は作成しておきたいものです。
当講座では、企業に関する相談事例、契約書作成実務を基に、契約書作成の注意点、チェックポイント、見直すべき点について基礎からわかりやすくお伝えします。

令和2年4月施行分以降、度々改正となっている民法に社内の契約書が対応できているか、
トラブルが起きた場合の対応策など、いくつかの場面をケーススタディで学んでいただきます。

契約書にあまり関わったことのない方、普段目にはしているがじっくり考える時間のない方に
必須の講座です。昨今の契約書の電子化、電子署名についてもご説明いたします。
この機会にぜひ当講座をご活用ください。

※申込人数が研修実施に必要な人数に達しない場合は、やむを得ず講座を中止する場合がございます。
あらかじめご了承ください。(最少催行人数5名)

講師

Kサポート 契約講師
司法書士・行政書士・ITコーディネーター
和田 努



研修プログラム(4時間コース)

1. オリエンテーション

- ・契約書の電子化と電子署名・リモート署名
- ・押印、捺印、契印、綴り印の違い等

2. 契約の基礎

- ・令和2年4月施行・令和5年3月施行分迄の民法改正まとめ
- ・契約の成立の見直し、書面か口頭かなど、契約に関する基礎知識
- ・民法(行為能力、意思能力、成年後見等)を踏まえて

4. 業務委託契約書を基にした契約書チェックのツボとコツ

- ・業務委託契約の基本とルール
- ・「業務委託・請負型」業務委託契約書のチェック
- ・「準委任型」業務委託契約書のチェック
- ・押印、捺印、契印、綴り印の違い等

グループワーク1

契約を行うか否か。契約する場合のリスクを考えよう。

5. 契約に関わるトラブル

- ・契約前、契約後、契約解消時に起こるトラブルとその回避
- ・担保取得と民事訴訟法を踏まえて

3. 契約書の基礎とチェックポイント・ 既存契約書の見直し

- 売買契約、賃貸借契約、秘密保持契約、業務請負契約、業務委託契約
- ・事例別の契約書の検討、ポイント解説(請負と業務委託の違い等)

グループワーク2

取引先の経営が危なくなったとき、どのような方法をとるか

[illegible]